

非常用ドアコック

中のハンドルを手前に引くことで
ドアを手で開けることができます



非常の場合、中のハンドルを手前に引けば、
当該車両すべてのドアを手で開けることができます。
走行中に扉が開くと、非常に危険ですので、
列車が完全に停止するまで決して操作しないでください。
係員の指示があった場合にはそれに従ってください。

走行中は、危険ですので、操作しないでください！

**隣接列車と接触するおそれがあるため、
車外に飛び出さないでください！**

当該設備について

非常用ドアコックを不用意に使用した場合、走行中の列車からの転落や、隣接列車との接触など、直接的にお客さまの命に関わる事故を発生させるおそれがありますので、走行中に操作はせず、係員の指示があった場合には、それに従っていただくようお願いします。

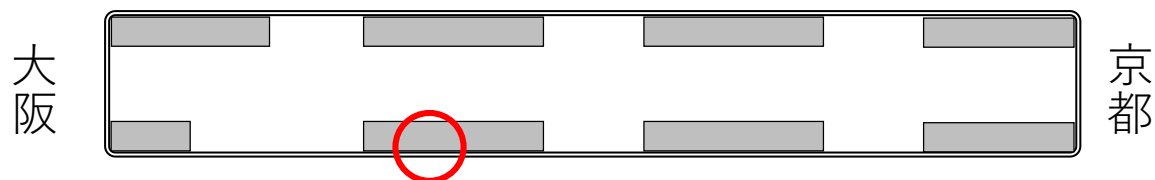
また、前述のとおり使用方法により事故を引き起こすおそれがあり、事故に至らない場合も列車運行の乱れなどの社会的影響を及ぼす設備であるため、非常時以外に使用すると法律により罰せられます。

設置位置について

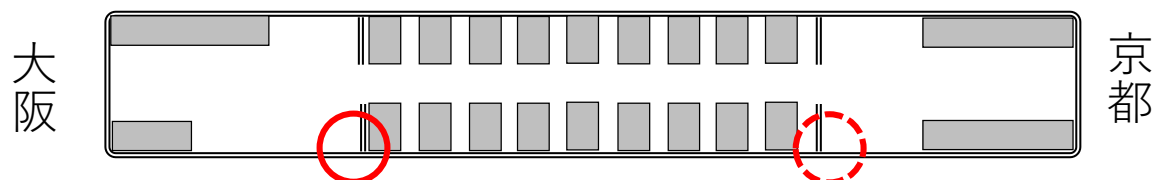
各車両に1箇所設置しています。
車両により設置位置が異なるため、
「非常用ドアコック」の表示を
乗車時にご確認ください。



【京阪線】 3扉車両

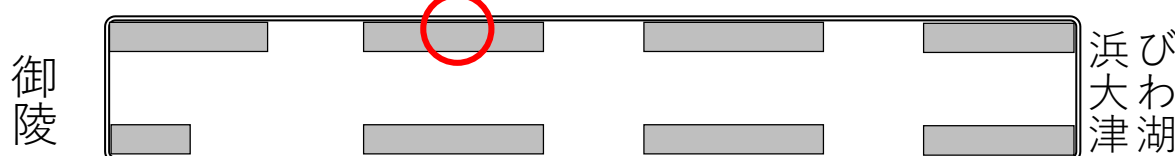


【京阪線】 2扉車両



※大阪方先頭車のみ京都方に設置

【京津線】



【石山坂本線】

